

第1回 エリアプラットフォーム会議

資料

2025年5月8日

買物公園エリアプラットフォーム

会議の進行

1. エリアプラットフォームの規約変更について

- (1) 規約変更箇所について
- (2) エリプラ新年度体制について

2. 今年度の取組について

- (1) R7社会実験「まちにち計画」について（社会実験の概要）
- (2) 今年度の社会実験の狙い
- (3) 社会実験以外の取組について（スクール、ADW関連企画、空き店舗）

3. 各滞在空間のデザインについて（グループディスカッション）

- (1) 各ゾーンに付加する機能や空間デザインについて
- (2) 各ゾーンに欲しい機能や配置計画について

4. 広報・スケジュール等について

- (1) 社会実験の広報企画案について
- (2) 年間想定スケジュールについて

1

エリアプラットフォームの規約変更について

(1) 規約変更箇所について（別紙参照）

○会員について（分かりやすい表現に）

- ・団体会員　：　買物公園エリアに関係する団体等
- ・活動会員　：　まちづくりなどに関心を有し、エリプラ活動に積極的に参加する者
- ・アドバイザー（専門家）　：　買物公園エリアに関し高い識見を有する者

○プロジェクトチーム（PT）

- ・常設PT：未来ビジョンに掲げる各ゾーンごとに、常設のプロジェクトチームを設置
- ・PT：幹事会が必要であると認めるときは、別にプロジェクトチームを置くことが可能

○役員・職務

- ・代表幹事　1名　　→　エリプラを代表し、エリプラを総括
- ・幹事（プロジェクトリーダー）　若干名（各プロジェクトチーム(PT)から1名以上選出）
→PTを代表して、プラットフォームの活動を立案及び推進

○会議

- ・エリプラ会議：会員の意見を吸い上げ、エリプラ活動について情報交換及び協議を行う場（変更なし）
- ・幹事会：会員の意見を尊重し、エリプラ活動等について協議し、方針等を決定する場

○経費

- ・補助金等、事業者若しくは個人等からの寄付金又はその他収入があった場合には、当該収入をエリプラ活動に係る経費に充てることができる（口座開設（実行委員会形式等）に向けて今年度検討を進める）

1. エリアプラットフォームの規約変更について

(2) エリプラ新年度体制について

○各ゾーンの体制案について

- ・ゾーンⅠ：会議所（中田さん）、荒木さん、駅前イオン（柏木さん・榎本さん）、蜂須賀さん、旭川市
- ・ゾーンⅡ：平和通（高橋さん）、緑橋ビル（赤松さん）、信金（佐藤さん）、柳さん（地おこ）、旭川市
- ・ゾーンⅢ：企画委員会（上田さん）、ふらりーと（久保さん）、まちマネ（草野さん）、四戸さん、
観光コンベ（有馬さん）、旭川市
- ・ゾーンⅣ：三和緑道（長尾さん）、緑道ワークス（知本さん）、山田さん、旭川市
- ・アドバイザー：鈴木先生、三浦先生
- ・事務局：旭川市（地域振興課・経済交流課・土木管理課）

※下線の方が幹事（プロジェクトリーダー）となる

（リーダーに変更があったゾーンでは各メンバーと事前に協議済み）

※新規加入があった場合は、適宜、各ゾーンに配置

○代表幹事について

- ・職務：エリプラを代表し、エリプラを総括（エリプラ会議の進行や幹事会の決定事項の確認・相談等）
- ・選出方法：会員の互選により代表幹事を定める

※本日、この場で互選により選出させていただきます。

2

今年度の取り組みについて

(1) 今年度の社会実験の概要

- 名称 (仮称) 買物公園エリア社会実験「まちにち計画」
- 期間 令和7年8月9日(土)～9月21日(日)まで(44日間)
- 場所 買物公園上の4箇所(1条・3条・5条・7条)
- 内容 ① 滞在交流空間の設置(4箇所)
② バスキング※の実施(4箇所)



ロゴは昨年と同様(予定)

(一部日程は「旭川夜市」として集中開催) ※買物公園をワンストップ申請で利活用できる仕組み

○昨年との変更点

- ・各ゾーンの将来を踏まえて各滞在空間を改善し、交流機能などの機能を付加
- ・情報発信機能の強化(1条などにデジタルサイネージを設置し、エリア情報・他ゾーンの情報を発信)
- ・沿道(周辺)店舗とのより積極的な関係性構築
- ・バスキング実装化の検討(ルール策定・早期募集開始・滞在空間等との連携・利用料の徴収・各ゾーンごとにテーマ性を持って募集・「旭川夜市」の実施※(※バスキングの集中開催期間・時間帯))
- ・既存イベントとの共存(期間延長による「食べマルシェ」との共存性確認)

(1) 今年度の社会実験の概要

○滞在空間についての昨年との変更点

昨年寄せられた意見（R6第5回エリプラ会議）	今年度より工夫する点
エリア情報発信強化（特に1条は買物公園のゲート空間）	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージの設置 ・沿道店舗を案内する掲示板設置（昨年は5条に設置）
空間の質向上（什器類のデザイン・素材感・種類）	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい什器の製作（DIYを含む） ・滞在空間のデザイン変更 ・日陰を生む什器の検討
交流機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・交流を促す仕掛けの設置（遊具やゲームやコンテンツ） ・バスキングの拡充、ルールブック作成
滞在空間設置期間の延長	<ul style="list-style-type: none"> ・9月21日まで延長開催（食べマルシェ期間を含む）

○バスキング・コンテンツについての昨年との変更点

昨年寄せられた意見（R6第5回エリプラ会議）	今年度より工夫する点
出展種類を決めて募集（今日はハンドメイドの日 など）	<ul style="list-style-type: none"> ・各ゾーンにおける出展テーマ等の設定 ・バスキングの集中開催日（旭川夜市）の設定
協賛を得られるコンテンツ（スポンサー獲得）	<ul style="list-style-type: none"> ・ADW等に絡んだプレイベントの実施 ・夜市というブランディングによる企業等の巻き込み

2. 今年度の取り組みについて

(1) 今年の社会実験の概要

○「旭川夜市」企画について

令和7年8月22日（金）、23日（土）、29日（金）、30日（土）（4日間）（予定）

各日**17:00～22:00**をバスキングの集中開催日として設定

（飲食以外・営利以外も積極的に募集。射的などのゲーム、クラフトなどの体験ブースを想定）



○未来の空間像を設定し、「ハード」と「ソフト」からそこを目指すためのトライアルを行う

[illegible]

2.今年度の取り組みについて

(3) 社会実験以外の取組について

○「まちにちSCHOOL」（仮称）

（目的）未来ビジョンの実現を目指し、自主的なまちづくり・リーダー人材の育成・仲間づくりを促す

（対象）エリプラメンバー＋その他買物公園に興味がある方

3回受講した方には「修了証（まちづくりプレイヤー）」を発行予定

（現時点での予定）下表参照



	1 SCHOOL 第1回：HOP 買物公園から賑わい発信	2 第2回：STEP 買物公園の将来像	3 第3回：JUMP 買物公園に必要な組織
日程	6/21（土） ※什器DIYは22（日）も実施（予定）	R7年11月ごろ	R8年2月ごろ
内容 テーマ	未来ビジョンを実現するための仕掛け ●講師によるトーク＋グループワーク ●什器DIYワークショップ	買物公園エリアのネクストアクションを考える 社会実験から見た未来の買物公園	買物公園運用を担う組織に必要なもの どのような課題を想定し組織をつくるか
講師	公共R不動産メディア事業部マネージャー 株式会社nest取締役 飯石藍氏 社会実験実施から実装までを通した事業に さまざまな都市での経験を有する	未定	未定

(3) 社会実験以外の取組について

第1回「まちなちSCHOOL」（仮称）のイメージ（ADW関連事業・まちなちキャンパス事業）

I 6/21（土）夕方～ トークスクール



第1部：飯石藍氏によるトークイベント（予定）

昨年の社会実験や全国の事例など

それを踏まえて買物公園ではどのようなことが可能か

今年の社会実験のポイントは？

第2部：グループワーク（予定）

トークイベントで得た情報から買物公園では何ができるか？

II ①6/21（土）PM、②6/22（日）AM ※①②どちらかの参加もOK

什器DIYワークショップ（予定）

今年の社会実験で活躍する

シンボリックな什器をみんなで作ろう！！



2. 今年度の取り組みについて

(3) 社会実験以外の取組について

○ロードマップの作成

- ・ 社会実験を経て目指す各ゾーンの「空間像」実現に向けたステップを提示→次回以降のエリプラ会議で議論
- ・ 今後さまざまな空間整備や什器制作がされていくにあたって、大事なデザインの価値が何かを分かりやすくイラストで示した「買物公園デザインランゲージブック」の制作も検討。
- ・ 全てを揃えることを目指すのではなく、買物公園らしい「統一感」とは何かを考えることが重要と考える。

○エリプラ活動の検討

- ・ エリプラの自走化に向けた収益源等の確保が必要。
- ・ バスキングの実装化に合わせて、利用料徴収等による管理費等の捻出の検討。
- ・ 沿道空き店舗などへのアプローチも今後の取組として想定。

(全国では不動産事業やマッチングをエリプラ関連団体が担っている事例あり)

これらを見据え、空き店舗の調査やオーナー等へのアプローチの進め方を検討。



須賀川南部地区エリアプラットフォーム

3

各滞在空間のデザインについて
(グループディスカッション)

3. 各滞在空間のデザインについて

(1) 各ゾーンに付加する機能や空間デザインについて

○Zone1（1条付近）

[未来ビジョン イメージ]

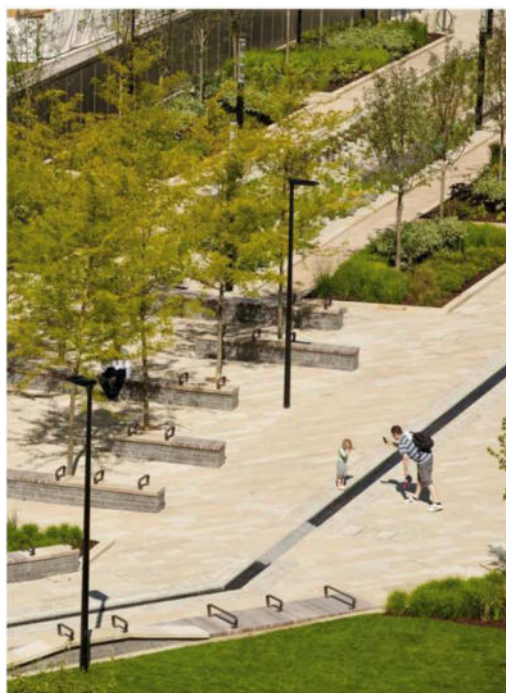
都会と自然が近接したエントランスゾーン

[提案する将来の空間像]

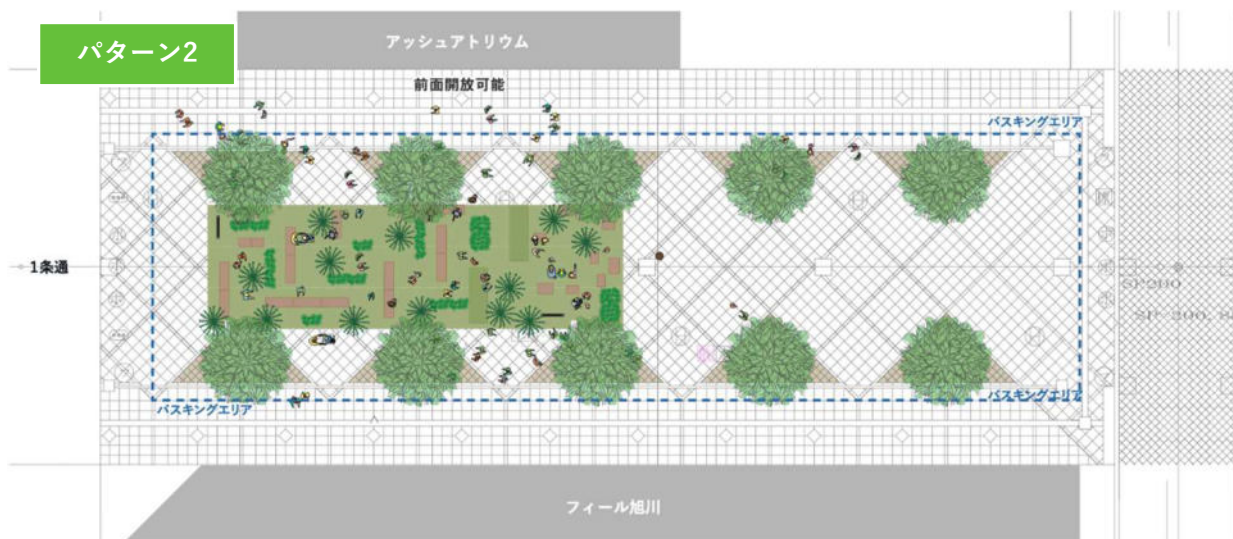
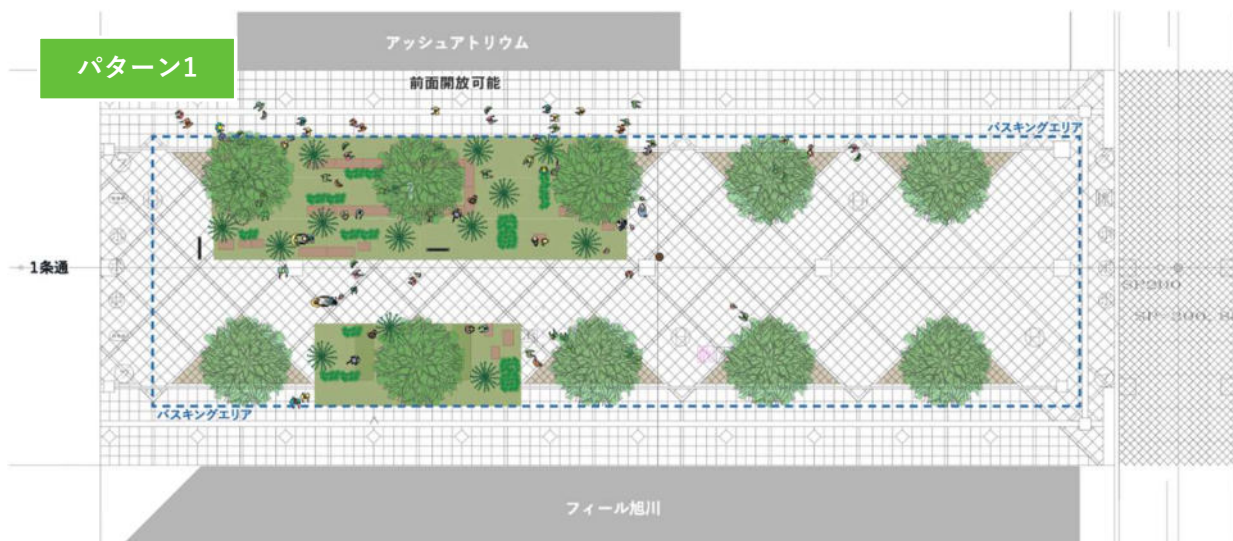
旭川と買物公園の顔となる緑豊かな玄関口

[追加したい機能]

什器配置と移動式植栽、情報ハブ機能



Sovereign Square Park (イギリス、リーズ)



3. 各滞在空間のデザインについて

(1) 各ゾーンに付加する機能や空間デザインについて

○Zone2（3条付近）

[未来ビジョン イメージ]

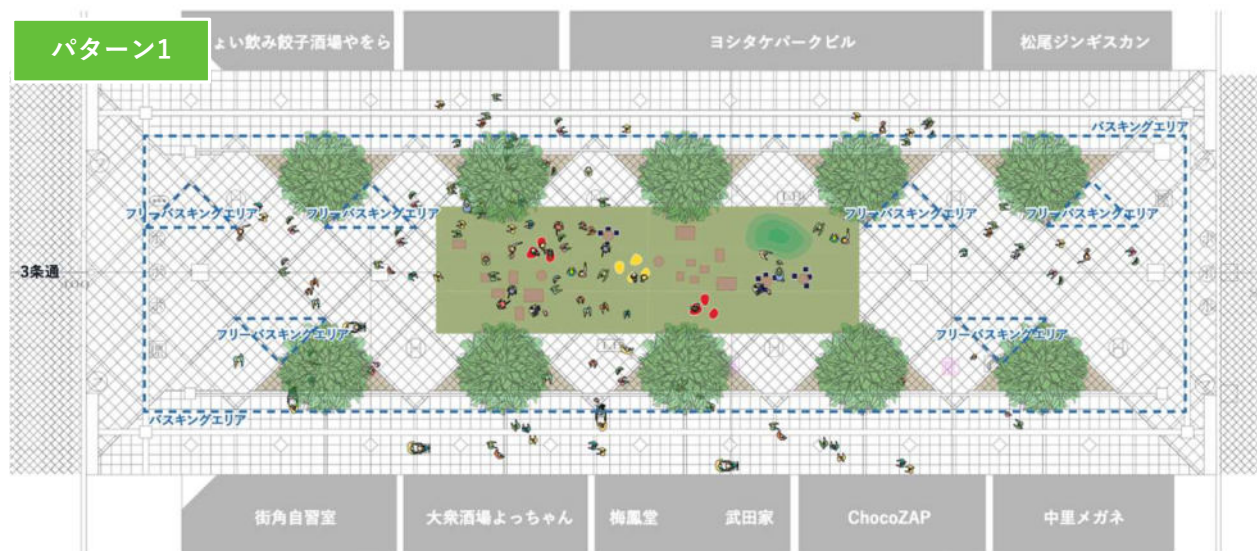
懐かしさと新しさが共存するセンターゾーン

[提案する将来の空間像]

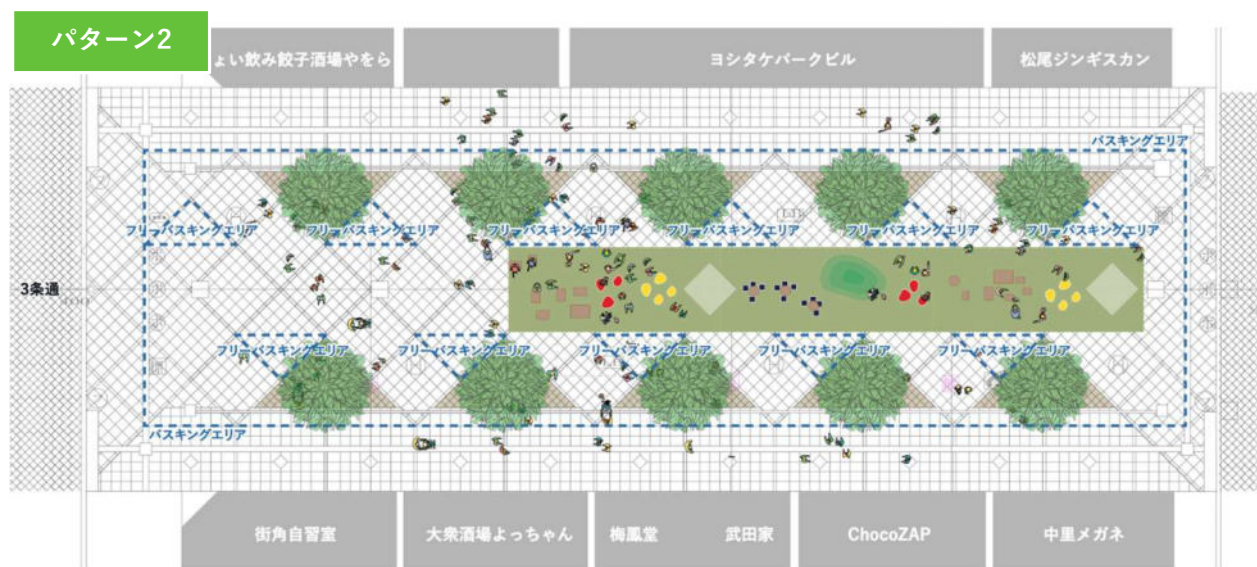
商業・賑わいが発出され続ける 仕掛け空間

[追加したい機能]

什器の大きさ・配置とバスキングエリアの関係



Bocanegra Madrid(スペイン,マドリッド)



3. 各滞在空間のデザインについて

17

(1) 各ゾーンに付加する機能や空間デザインについて

○Zone3 (5条付近)

[未来ビジョン イメージ]

食で惹きつける、
可能性が広がるハートフルゾーン

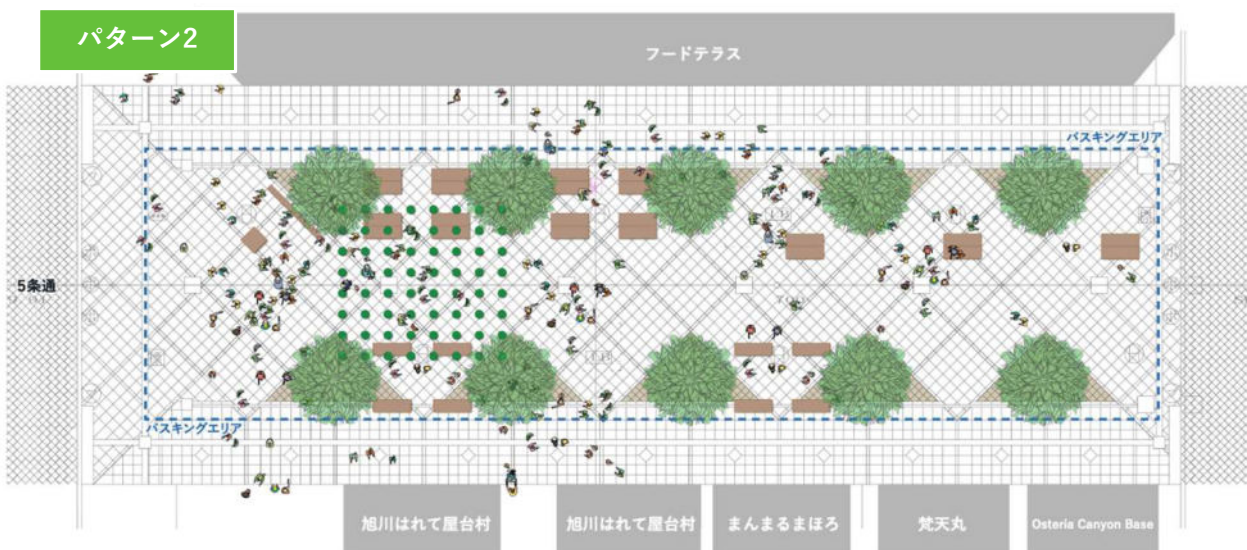
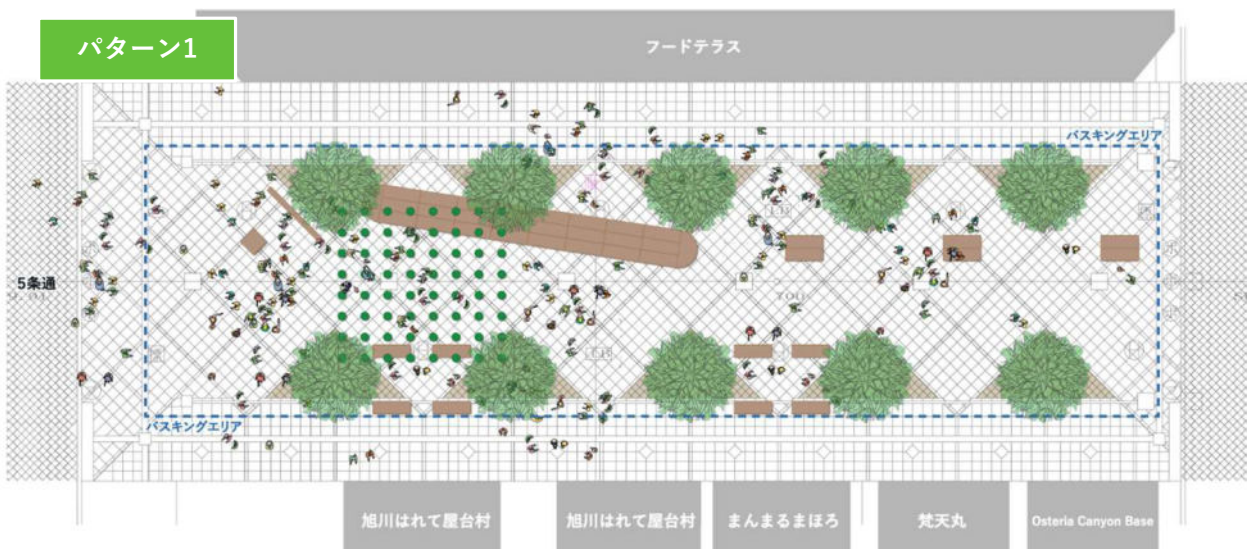
[提案する将来の空間像]

老若男女がハマれる 楽しいディープ空間

[追加したい機能]

テイクアウト利用の増進・密集感の演出

店舗間口の無い部分の強化



3. 各滞在空間のデザインについて

(1) 各ゾーンに付加する機能や空間デザインについて

○Zone4（7条付近）

[未来ビジョン イメージ]

和やかな個性と
みどりがあふれるカルチャーゾーン

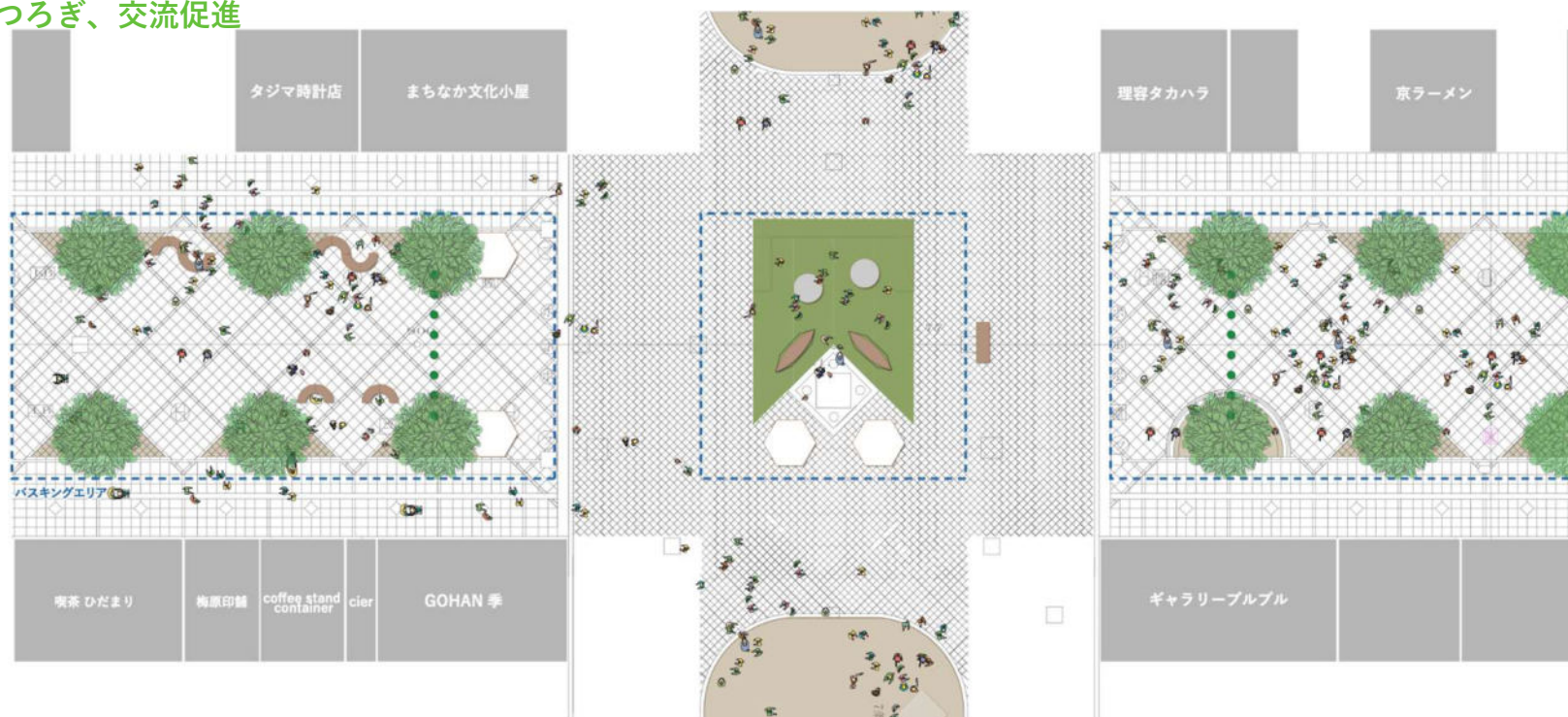
[提案する将来の空間像]

文化的活動が蓄積し発信される 憩いの空間

[追加したい機能]

滞在時間の延長とくつろぎ、交流促進

地元企画のサポート



(2) グループディスカッション

○進め方

30min. 空間像実現のアイデア出し → 企画の方向出し

ピンクの付箋：このゾーンの良いところや、伸ばしたいところ

水色の付箋：未来ビジョンを実現していくために、足りない部分や、改善すべき部分など

黄色の付箋：このゾーンでやりたい企画や、あると嬉しい企画、左で挙げたことが実現した空間だとできるような企画など

緑が増える雰囲気が良い！

動線的にベンチの並び方を
かえたほうがいい！

ここで映画鑑賞がしたい!!

水遊びできるところがほしい

10min. グループごとに議論し、それぞれの付箋をシェア

組み合わせてより面白いアイデアを出してみる

20min. 各グループ5分ずつ議論の内容をシェア（リーダー）

5min. 先生方・各メンバーからコメント

4

広報・スケジュール等について

4. 広報・スケジュール等について

21

(1) 社会実験の広報企画案について

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
① メイン	ロゴ制作							
	VI策定							
	LP		バスキング応募要項/規定/フォーム			イベントスケジュール		イベント報告
	SNS（オーガニック）	アカウント権限移譲		バスキング募集	イベント決定	イベント開催中		
	ポスター（A2）				市役所関連機関/沿道商店街/市内商業施設/学校等に配布			
	Instagram広告					※バスキング参加料を広告費に充てる		
	チラシ（A4/4C+4C）							
	サイネージ（既存枠）	→ 既存枠の場所/フォーマット/締切など市で確認						
	サイネージ（新規）		→ 5月頃市内入予定	運用可能か？				
② バスキング参加募集	DM（過年度参加者）		個人情報取扱規制あり					
	口コミ（JC/商工会）							
	あさひばし			情報×切				
	プレスリリース			市政記者クラブ投げ込み＋個別依頼				
	Instagram広告							
	A5フライヤー			高校・大学・沿道商店街・市内商業施設等に配布→QRコードでLPに誘導				
	ななかまどニュース							
	ライナー記事							
③ 社会実験	ななかまど 5段広告					8/1		
	ななかまど 15段広告					記事 6d＋純広 7d	8/22	
	北海道新聞 2段タイトル						期間中2回以上	
	プレスリリース				市政記者クラブ投げ込み＋個別依頼			
	STVペイドパブ					30秒/期間中1回→放送後、STVのYouTube/SNSに展開		

第2次リリース
(詳細)

第0次リリース
(バスキング)

第1次リリース
(全体)

第3次リリース
(夜市等)

(1)社会実験の広報企画案について-2

【ななかまど:イメージ】



開催直前or直後に5段記事形式の広告を掲載。
(面指定)

【北海道新聞:イメージ】



期間中の集合広告枠にカ
ラー2段を2回以上掲載。

【インスタ広告:イメージ】



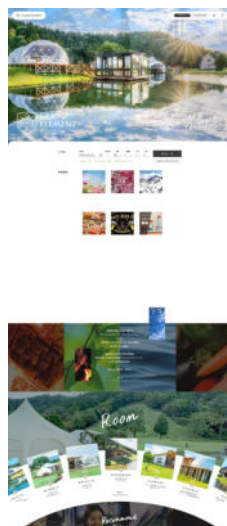
6月をめどにバスキング参加募集をサイト
誘導目的で実施。
また、8月からはイベントの認知向上目的
のInstagram広告を投下。

【LP:イメージ】

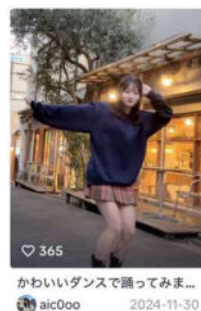
WEB 広告の受け
皿となる特設サイト
を制作。

エリア紹介やイベ
ント日程などを随
時更新。

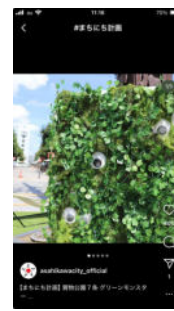
バスキングエリア
の申し込みフォ
ームも設置。



【#キャンペーン:イメージ】



TikTok
#買物公園踊ってみた



Instagram
#わたしのまちにち

期間中、SNSで投
稿を促すキャン
ペーンを開催。

参加者目線での
「まちにち」の魅
力を掘り起こす。

投稿者には抽選で
粗品をプレゼント。

※イベント開始後、随時プレスリリースを発行。メディア露出強化をはかる

(2) 社会実験実施に向けた想定スケジュールについて

